

【おんがく】

パソコンなどで、^{ぼそこん}みたりきいたりできるひとは、とりくんでみましょう。

＜べんきょうすること＞

◆けんばん^{はーもにか}ハーモニカでいろいろなおとをみつけてみましょう。



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou1.html

- (1) きょうかしよ 32^{ページ}のしゃしんや、^{ページ}どうがをみて、けんばんハーモニカのかまえかたをおぼえましょう。
- (2) 『たのしくふこう』（きょうかしよ 34～35 ページ）をききましょう。
- (3) うたにつづけて、けんばんハーモニカでいろいろなおとをふきましょう。
（^{ページ}どうがでやりかたをたしかめましょう。）

◆ようすをおもいうかべながら『うみ』（きょうかしよ 28～29 ページ）をうたいましょう。

- (1) 『うみ』をききましょう。
- (2) うたをきいて、どんなうみのようすがおもいうかびましたか。おうちのひとにはなしてみましょう。
- (3) うみのようすをおもいうかべながら、のびのびとあかるいこえでうたいましょう。おんがくにあわせて、からだをよこにゆらしながらうたいましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『たのしくふこう』では、鍵盤ハーモニカの様々な音色（高低、単音と重音、長短、強弱など）を、いろいろと試す中で見付けていく教材です。35 ページを参考にしながら、お子さんがたくさんの音色を楽しみながら見付けられるように声をかけてあげてください。
- ・『うみ』では、ゆったりとした3拍子の曲調に合わせて、無理のない発声で伸び伸びと歌えるように声をかけてあげてください。また、教科書の写真や海の動画などを見つめるなど、海のイメージを広げていけるような関わりも効果的です。